



平成 28 年 4 月 14 日

各 位

会 社 名 東 宝 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 島 谷 能 成  
(コード番号 9 6 0 2 東証第 1 部、福岡)  
問合せ先 常務取締役経理財務担当 浦 井 敏 之  
(TEL . 0 3 - 3 5 9 1 - 1 2 2 1 )

### 個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月期 (平成 27 年 3 月 1 日 ~ 平成 28 年 2 月 29 日) の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

1. 平成 28 年 2 月期 (通期) 個別業績と前期実績値との差異 (平成 27 年 3 月 1 日 ~ 平成 28 年 2 月 29 日)  
(単位: 百万円)

	営業収入	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前期(平成 27 年 2 月期) 実績(A)	99,455	18,746	21,617	17,469	94 円 32 銭
当期(平成 28 年 2 月期) 実績(B)	109,787	24,439	27,221	18,339	99 円 32 銭
増減額(B - A)	10,332	5,693	5,603	870	
増減率 (%)	10.4	30.4	25.9	5.0	

#### 2. 差異の理由

映画事業におきまして「バケモノの子」「映画 妖怪ウォッチ エンマ大王と 5 つの物語だニャン!」等の作品の好調な稼働や、演劇事業における各作品の好調な稼働に加え、不動産事業では「新宿東宝ビル」「札幌東宝公楽ビル」の開業により営業収入が増加したこと、また個々の支出の適切な管理に努めたことにより営業利益が増加したことによるものであります。

以 上